静岡ホーム保育学園事業計画

1 事業概要

- (1) 施設運営
 - ア 保育施設の運営
 - 〇定員 140人 2号(幼児75人) 3号(満1歳以上)50人 3号(満1歳未満)18人
 - 〇職員 33人
 - 〇対象年齢 産休明け~就学前
 - ○開園時間 平日 保育標準時間 7:00~19:00 保育短時間 8:30~16:30土曜日 保育標準時間 7:00~17:00 保育短時間 8:30~16:30
 - イ 一時預かり事業(定款に定められたもの)
 - ウ その他の実施事業
 - 〇延長保育事業 短時間 8:15までと、16:30以降の保育

標準時間 18:00~19:00 の間の保育

- 〇地域活動事業 地域の子どもたちや地域の方々とのふれあい交流
- 〇子育て支援事業 未就児の子どもと保護者を対象の子育てサロン、園庭開放
- (2) 保護者支援•地域支援
 - ア くまちゃんひろば(園庭開放) 第4金曜日(毎週金曜日)
 - イ 課外体操教室 幼 児クラス 15:00~16:00 (キャンセル待ち中)

小学生クラス 16:30~17:30

ウ ふれあいサロンの開放 第2・4金曜日の パンの販売

(毎月最終火曜日、保護者向け販売)

2 保育理念

創設者ロバートエンバーソンの精神である、「キリスト教の愛」と家庭的な雰囲気を大切にし、 乳幼児の健全な育成を図る。

3 基本方針 **いっぱいあそぶ子**~かけがえのない今(毎日)が充実したものになるように~ 元気であかるい子

> 子どもが自分自身を大切な一人として受け入れられていることを感じ取り、 自分自身を喜びと感謝をもって受け入れられるようになる。

やさしい子

子どもが互いの違いを認めつつ、一緒に過ごす努力をし、そのことを喜びと するようになる。

かんどうする子

子どもが心を動かし、探求し、判断し、創造力を持ち、創造的に様々な事柄に関わるようになる。 (キリスト教保育指針より補足)

キリスト教保育とは、子ども一人ひとりが、神によって、命を与えられたものとして、イエス・キリストを通して示される、神の愛と恵みものとで育てられ、今の時を喜びと感謝をもって生き、そのことによって生涯にわたる生き方の基礎を培い、共に生きる社会と世界をつくる自律的な人間として育つために、保育者がイエス・キリストとの交わりに支えられて共に行う 意図的、継続的、反省的な働きである。

4 運営方針

- 〇子どもたち、家庭の人、地域の人が笑顔になる保育学園
- 〇保育目標の遵守
- 〇保育園としての整備と人材育成

社会(地域)、子育て家庭のニーズを理解し、園舎を入所家庭だけでなく、地域にいる未就 児、高齢者、様々な人々の安らぎの場になるような施設になるよう、また、質の高い保育を 目指し、環境整備、人材育成に力を入れていく。

- 5 保育目標 「元気で 遊び 心豊かにやさしい子」
 - ○基本的生活習慣を身につける
 - ○健康で安全な生活をする
 - ○豊かな環境の中で自発的な遊びをする
 - 〇ともだちと遊ぶことを喜ぶ
 - ○想像力、感性の芽生えが育つ

〈年齢・クラス別保育目標〉

O才児 微笑みにつつまれて 3才児 みんなだいすき

 O・1才児
 ありのままで
 4才児
 ありがとうを声に出して

 1才児
 目と目を合わせて
 5才児
 思いやりの心をもって

2才児 やさしい言葉をあびて

<保育内容>

- 〇保育所保育指針に基づき養護に係る内容と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域) に係る内容が一体となり展開するよう留意する。
- 〇遊びを通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)をふまえた指導を考慮する。
- 〇保育所を利用している保護者や、地域の保護者等に、保育所の特性を生かした子育て支援を 行っていく。

6 長中期計画 「2030年 保育学園 100周年」を、大きな区切りと考えて・・・

	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
〇歳児入所数 の安定 育児担当制保育 を確立する	園内研修 公開保育3回 公立園を 見に行く	市内保育園へ 乳児保育の 見学に行く	乳児園庭 (2階ペランダ)の 整美② 砂場の充実	育児担当制の講師に依頼し、保育を見てもらう	育児担当制 マニュアルの 作成を進める
オープン保育園 (子育て家庭) の利用を増やす 年平均2組/1回	平均3組/1回 リユーススペー スを通年開催	社協ぴよぴよ 子育てサロン 3カ月に1回 顔を出す	ミモザふぇす 未就児家庭に も定着させる	社協ピヨピヨ 子育てサロン 毎月参加	平均5組./1回園庭をメインとした、外遊び MAP作成・配布
保育士の確保 年平均を 9.6 人→ 12 人へ	常勤保育士 現在12名 (-2)+2名 確保する	保育のお仕事 フェアーに (保育士も) 年2回参加	HPの求人情 報を充実させ る	常勤保育士 現在 12名 新たに 2 名 確 保し、16名に する	県内養成校学 生に、保育園 見学を開催す る

長期計画 2026~2030年

○ 年長経験有り常勤保育士を増やす(未経験5名) 「幼児クラスの混合保育の学び」

○ ふれあいサロンの地域への開放を進める 「おやつカフェ」

〇 保育学園 100 周年記念事業 「記念誌作成」

7 重点項目 2023年主題 「ともにつむぎだす」~希望の中で~

年主題聖句 キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、

また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられ

ました。 エフェソの信徒への手紙 2章 17節

コロナ禍、様々な困難の中で、つながりを絶たれたこともあったが、私たちは様々な工夫を試み、 より子どもたちにとって何が必要なのかを考える期間を与えられてきた。

神さまが与えてくださる希望の中で、今までしてきたこと、新たに気づいたこと、これから大切に したいことなど、様々な糸をつかって、新しく保育を紡ぎだしていく。

保育とは、「子どもが人として生きるための育ちに深く関わる」営み。 神様から命を与えられた「子ども」の発達段階や子どもの今も気持ちを汲み取り、 子どもたちが「生きる力」の基礎作りにとって何が最善なのかを考え、子どもたちの ために仕えていく。

- 〇 育児担当制の理解を深め、午後の時間も担当制で動き、子どもたちが降園まで自分の歩みで一日が過ごせる保育を大切に、保育士も子どもと穏やかなかかわりを実践していく。
- 多くの人に園庭を知ってもらい、遊んでもらえるよう、もっと働きかけていく。
- O 丁寧に保育実習に関わり学生のサポートに努める、また、地元大学にも独自に働きかけ、 より良い人材確保につながるようにしていく。

8 年間行事

4月	・入園式・進級式・保護者会総会・初めましての会・動物教室(年長)・イースター礼拝・〇歳児離乳食参観	10月	・うんどう会・静岡市公私立保育園絵画展るくる見学・秋の遠足(親子遠足)・内科・歯科検診・静岡教会での礼拝
5月	・母の日礼拝・交通教室・歯科検診・内科検診・乳児クラス懇談会	11月	・幼児懇談会・感謝祭礼拝・魚の日・乳児クリスマス会・アドベント礼拝
6月	・花の日礼拝(清流の郷慰問)・歯みがき教室・花火教室	12月	・クリスマス祝会 ・クリスマスパーティー
7月	• 保育参観週間	1月	・新年礼拝・お正月遊びの日・卒園遠足(年長)

8月	・七夕夏まつり・保護者面談	2月	・豆まき ・交通教室(年長) ・保育参観週間・絵画作品展 ・ミモザふぇすてぃばる
9月	・災害伝言ダイヤル訓練・引き渡し訓練・親子クッキング・ふれあい週間	3月	・ひなまつり・お別れ遠足・お別れパーティー・卒園式

○ 合同礼拝・身体測定・避難訓練・おめでとうの日 各月

〇 体操教室:年長年中4月~12月 年少6月~3月

○ おはなし会:月1回(4・8・3月は無し)年長~2歳児

○ えいごであそぼ:月1回(4・7・8・12・3月は無し)年長・年中児

令和5年度は、コロナウイルスが5類になるとともに、園内だけでなく、様々な場所でのイベントが戻ってくると考え、近隣の開催状況を感じながら、「続けたいもの・内容を変更しながら行うもの・ 実施をもう少し見合わせるもの」等、園内の状況を見ながら、今年度も実施を決めていく。

昨年度までは、保護者 1 人のみ参加だった行事がほとんどだったが、両親そろっての参加も増やしすつもりだ。各クラス、個別支援の必要な子どもが増えてきた。ここ 3 年で、いろいろなやり方で行ってきた中で、保護者の中にも、行事の開催方法にはそれぞれの思いがあるようだ。職員間でも、しっかり話し合い、支援の必要な子の行事のあり方についても園の考えをはっきりしていきたい。

クリスマス会に関しては、神さまに祈り、委ねてここまで続いてきていることを、第一に考え、年齢を重ねていくつながり、開園当初からの保育理念に基づく繋がりを意識していく。

乳児の行事ミモザふえすていばる』は、今回、園舎内の楽しみも増やすことがきた。もっともっと、「楽しかった」と思ってもらえる行事に育てていく。

外部講師の行事に関しては、おはなし会も英語も体操も、子ども達も落ち着いて参加できている。 引き続き計画している。

9 子育てサロン開催

4月	保育園にようこそ ~園庭であそぼう~	8月	プールで 水遊び②	11月	・北部地区保育園合同 あそび ・歯科衛生士さんの
5月	カメラマンさんの 親子撮影会	9月	大きなイチョウの 木の下で ~秋を見つけよう~		おはなし ・クリスマス飾りを 作ろう
6月	・保健師さんを囲んで	10月	• 運動会にどうぞ	1月	・おはなし会
7月	・プールで 水遊び①	IUA	・歯科衛生士さんの お話	2月	・ミモザふぇす ていばる

撮影会は、3年目になり、利用者は変わっていくが、昨年度も人気のあった回だった。

プール遊び(水遊び) も、天候に恵まれない回があるが、利用者にとっては関心の強い企画なので、今年度は2回計画する。12月第4金曜日が、園内のクリスマスパーティーを行う予定の為、11月に2回行う計画にする。

オープン保育園日のリピーターの定着を引き続き目指す。砂場環境をもっと魅力的に変化させ、乳児園庭(2階)への誘いかけも考える。

パンの販売は、在園児家庭への時間帯も月 1 回、今年度も楽しみにして下さっている保護者も多い。 中止の連絡など、HP内で伝えていくので、HPも現在 1 か月に 1 回は更新するようにしているが、 もう少し回数を増やし、園の情報を発信していくようにする。

10 保育日数計画

月	日数	日曜日 祝日	休園	保育日数	給食日数	備考(給食のない日)
4	30	6		24	23	入園式
5	31	7		24	24	
6	30	4		26	25	
7	31	6		25	25	
8	31	5		26	26	
9	30	6		24	24	
10	31	6		25	23	運動会・秋の遠足
11	30	6		24	23	親子遠足
12	31	5	年末2日	24	23	クリスマス祝会
1	31	6	年始2日	23	23	
2	29	6		23	23	
3	31	6		25	23	お別れ遠足・卒園式
計	366	69 (+1)	4 (0)	293 (0)	285 (-1)	

保育日数、給食日数は、変わらない。

子どもたちは、手作り弁当の日を楽しみにしている。遠足など行事の日は、乳児も出かけなく てもお弁当となるので、家作る負担が少なく、子どもも食べやすい、食べきれるお弁当作りのサポートもしていく。

1月4日保育初めの日の「防災食の日」を継続。災害時、調理職員がいなくても、食事の提供ができるようになるために、保育士(園長)が非常食で給食を提供する。

年末年始の給食の食材発注が、人数の確定が難しく、残とすることが多い。物価高が続くと思うので保育納めの28日は、『お弁当』とし、昼食の準備はしてもらうが、おやつの飲み物(牛乳)・お菓子は提供する。

11 職員配置 (単位:人)

職種	職員数	摘要	
園 長	1		
常勤保育士	12	主任保育士1副主任保育士2保育リーダー5(幼児・乳児・子育て支援・食育・安全)保育職務分野別リーダー保育職務分野別リーダー2	継続雇用職員 1 新規採用 1
非常勤保育士	14		8 時間勤務 5(1) 6 時間~8 時間未満勤務 4(1) 4 時間~6 時間未満勤務 5 *()内は派遣
栄養士	2	職務分野別リーダー(食育) 1	
調理師	0		
事務員	1	職務分野別リーダー(運営) 1	
看護師	1		2 時間勤務
保育補助	2		無資格
計	33		

キャリアアップ研修計画 (処遇改善加算対象者 11 名の研修)

	乳児保育	幼児保育	障 害 児 保育	食育・ アレルギー	保健衛生・ 安全対策	保護者支援・ 子育て支援	マネジ メント
受講済み	6人	8人	6人	4人	3人	1人	7人
令和 5 年度	1人	0人	0人	1人	1人	1人	2人
令和6年度以降	0人	1人	1人	0人	1人	1人	1人

保育分野別リーダーは1分野 専門リーダーは4分野 副主任保育士は3分野+マネジメント の受講が必須条件となる

ただし、今年度は、専門リーダー・副主任保育士は1分野受講済みが、必須条件となる

※参考

4月1日入所児童数(3月1日現在)

年齢	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1		〇歳児
クラス名	さくら	ふじ	ばら	うめ	かえで	もも	たんぽぽ
面積上定員数	27	27	27	26	12	12	18
入所決定数	26	27	27	26	12	12	5

12 職務分担

園 長	□理事会の決定事項の執行及び業務報告 □園の経営管理 ·園の事務管理 □安全、危機防災管理 防災管理責任者 □職員の育成、指導 □園の財務管理、固定資産管理責任者・会計責任者 □小学校との連携、接続 □官署、保護者会、その他渉外連絡	□保育課程の立案及び保育業務の管理 □研修計画の策定と評価 □職員の人事管理 □個人情報管理責任者 □苦情解決責任者 □衛生管理責任者
主 任	□園長を補佐し、その責任を分担 □安全・危機、防災管理サポート □苦情受付担当者 □個人情報管理者 □小学校との連携、接続	□保育計画の策定と評価 □保育計画作成指導 □特別の行事に関する計画の指導 □実習生の指導 体験学習指導 □業務上、園長の命ずる事項
副主任 ・ 専門 リーダ ー	□主任を補佐し、その責任を分担 □専門リーダーへの協力 □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講(⑧+3つ)
年 長 クラス	□5才児さくら組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校への情報提供、保育要録作成	□子どもの安全、危機、防災に関する事項□縦割り計画□保護者相談援助□保護者会連絡□菜園管理
年 中 クラス	□4才児ふじ組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校との連携、接続	□子どもの安全、危機、防災に関する事項□縦割り計画□保護者相談援助□教材管理(紙類)□担当花壇及び園庭の清掃管理
年 少 クラス	□3才児ばら組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □担当花壇及び園庭の清掃管理
乳児 (2 才)	□2才児うめ組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項□保護者相談援助□倉庫の清掃、管理(1F)□日用品、教材の管理
乳児 (1 才)	□1才児かえで組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □室内環境設定	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助

乳児 (0•1 才)	□○・1 才児もも組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助 □乳児園庭の管理、清掃			
乳児 (O才)	□ O 才児たんぽぽ組担当 □保育計画作成一実践一記録一反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境の設定	□調乳室清掃、管理 □保護者相談援助 □保育室、子どもの衛生管理 □子どもの安全、危機、防災に関する事項			
職務 分野別 リーダ ー	□主任・副主任と専門項目の保育向上を □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講(1つ)			
フリー保育士	□休暇、研修職員の代替、遅番早番職員の代替 □地域担当(地域との関わり、子育て支援) □図書室の絵本貸し出し担当 □絵本、紙芝居、ビデオ、CDの管理 □印刷全般、印刷室の管理 □子育て支援	□園庭、砂場の管理・講堂の清掃、管理(倉庫) □シフト表の作成 □保育用品、体操ズボン等販売に関する事項 □保健室の管理 4歳児目の検査 □写真担当			
栄養士調理員	□調理計画案 □献立表の作成、整理 □保育士と共に食育、クッキングの計画指導 □給食材料の購入及び受払いに関する事項 □調理の実施 □給食人員の調査	□炊具、食器の保管 □検食の保管 □調理室の衛生管理 □嗜好調査 □その他、給食に関する事項			
事務員	□園の経理事務処理 □渉外連絡に関する事項 □業務上、園長の命ずる事項	□事務室の清掃 □書類等整理保存			
嘱託医	□園児の健康診断、歯科検診 □園児の保護者に対する健康指導				
看護士	□子どもの健康観察、健康管理 □医療品の点検整理保存に関する事項	□保健衛生全般指導 □保健室の清掃			
	その他園の行事、礼拝、避難訓練、誕生日会等は実行委員及び当番が担当する 掃除は各当番が担当				
組織として理解に努める事項	日組織における役割や連携理解	□会議の議案についての理解 □職場の課題解決手法の理解(第三者評価) □実習生、体験学習の理解 □関連関係機関の理解			

	主催者名	研 修 会 名		
	全国私立保育園連盟	全国私立保育園研究大会		
園長	静岡県保育所連合会	民間施設長研修会		
	静岡県保育所連合会中部支部	施設長研修会		
	静岡市私立保育園連合会	施設長研修会		
	静岡市保育士会ときわ支部	理事役員会		
	キリスト教保育連盟	今年度より加盟予定		
	日本保育協会	全国保育研修会		
	静岡県保育所連合会	保育所職員研修会		
	静心宗体自列建口云	新規採用予定者職員研修会		
		県保育研究大会		
	 静岡県保育士会	主任保育士研修会		
	静心宗体月上云	リーダーセミナー		
		キャリアアップ研修		
 保育士	関東ブロック各指定都市社会福祉協議会	関東ブロック保育研究大会		
休月工	静岡県保育所連合会中部支部	保育所職員研修会		
	静岡市私立保育園連合会	職員研修会		
	 静岡市保育士会	保育所職員研修会		
		養護講座		
		実技講座(ドキュメンテーション・るくる・絵本)		
	静岡市保育士会ときわ支部	視察研修会•講演会		
		理事研修会		
	静岡市保育園協会	調理実習・職員研修会		
	静岡県保育士会	給食研修会 未定		
調理員		集団給食施設給食関係者研修会未定		
	保健所	調理技術研修会 未定		
		衛生講習会 栄養講習会 未定		
	静岡県健康福祉部	給食関係者研修会 未定		
	静岡市保育園協会	調理実習 未定		
事務員	静岡県社会福祉協議会	経理講座 決算実務 など		

園内研修…自主的な学びを推進し、保育への提案を増やす

2023年度 方針	不適切な保育を考えていくためにも。互	し、育児担当制保育の学びを深めていく。また、 いの保育を見あう機会を増やしていく。互いの チベーションを維持し、さらに課題・目標を見		
公開保育	育児担当制での保育を行っている中での思い・悩みを聞きあうなかで、保育の楽しさを仲間通しで分かち合うような公開保育を、今年度は3回行うことを目標とする。 主任保育士を中心にそれぞれが、公開保育を行う意義を実感し、自主的に進められるようにする。			
全体研修	オンライン研修を2回計画 吉本和子	先生(乳児保育)・高山静子先生(不適切な保育)		
自主研修	① あそびうた(わらべ歌)	③ 栽培・ガーデニング		
部会名	② おはなし(絵本)	④ おもちゃ・ボードゲーム		
通 年の 部 会	乳児・幼児部会 行事実行委員会 夏まつり・ふれあいの日・運動会・クリスマス会・お正月あそびの日 節分・ミモザふぇす (雛餅づくり)・お別れ会			

